

取扱説明書

IMP410



トヨタ・ハイエース専用ドリンクホルダー(セット)

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。

- ※この説明書については、予告なしに変更することがあります。
- ※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- ※掲載されている写真及びイラストは、全てイメージです。
- ※記載されている商品名及び社名は、各社の商標または登録商標です。

はじめに

- 本製品はトヨタ・ハイエース(200系)専用です。※1型~3型(2004年8月~2013年11月までの製造車種)には対応していません。
- 本製品は車種専用ですが、製品や車体の個体差により、多少のがたつきが発生する場合があります。
- 本製品の取り付け後、エアコン送風口は完全には閉まりません。
- 本製品は車両のエアコン送風口にツメと両面テープで強力に固定しますので、取り外しはできません。
- 本製品にドリンク類を収納した場合、運転席のシート位置によっては、助手席側ドアミラーの視界を妨げる場合があります。

安全にご使用いただくために

- 本製品をご使用いただく際は、走行前に予め本体がしっかりと車に取り付けられているかご確認の上、お使いください。
- 下記の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任、保証は負いかねます。

お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

- 本製品の取り付け、ご使用が困難なとき、または本製品を取り付けたと運転の妨げになる場合は無理に取り付けないでください。脱落等により破損、事故の原因になります。
- 走行中の運転者によるドリンク類の出し入れは、交通事故の原因になりますのでおやめください。
- 未開封の炭酸飲料、火気(ライター等)や危険物、熱で変形するおそれのあるものは収納しないでください。
- 本製品の改造、分解、後加工は絶対にしないでください。事故や本製品の故障、破損の原因になります。

- 脱落防止のため、使用される前に本体がしっかりと固定されているか必ずご確認ください。
- 600mlを超えるドリンク類は収納しないでください。
- フタを開ける前のドリンク類、または飲み残しのドリンク類を炎天下の車内に放置しないでください。
- ペットボトルの形状によっては安定しない場合があります、必ず安定性をご確認の上ご使用ください。
- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなど、衝撃でドリンクがこぼれることがあります。また、悪路走行する場合は何も収納しないでください。
- 取り付け部分が多少変色したり、日焼けによる取り付け跡が残る場合があります。
- 紫外線の影響によりご使用が短期間であっても退色する場合があります。
- 本製品の取り付け、取り外しの際に無理な力を加えないでください。作業中の車両破損につきましては、弊社では一切の責任を負いかねます。

開封と内容物の確認

- 開封後、下記の「セット内容」を参考に内容物の確認をお願いします。

セット内容 本製品の構成と名称



本体 A (運転席側) 取り付けイメージ



本製品取り付け後、エアコン送風口は完全に閉まりませんので、ご了承のほどお願いいたします。

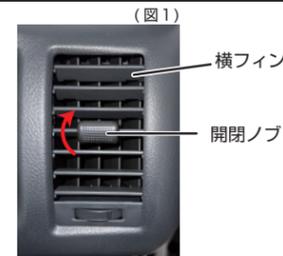


取り付けに関するご注意

- 必ず車を安全な場所に駐車してから、取り付けてください。

本体 A (運転席側) 取り付け準備

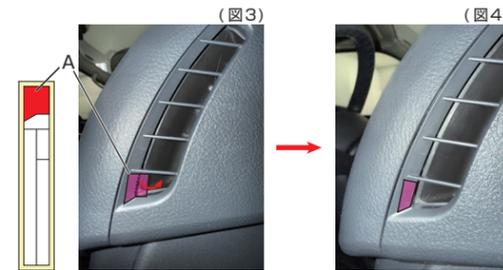
- ①運転席側のエアコン送風口の開閉ノブを上方向に押し上げ、横フィンを最大まで開きます。(図1)



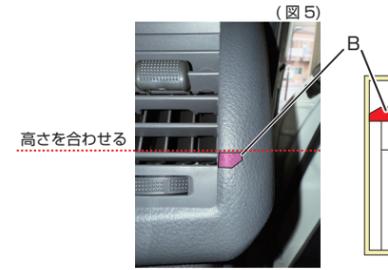
- ②あらかじめ取り付け場所の光沢材、汚れ、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。(図2)



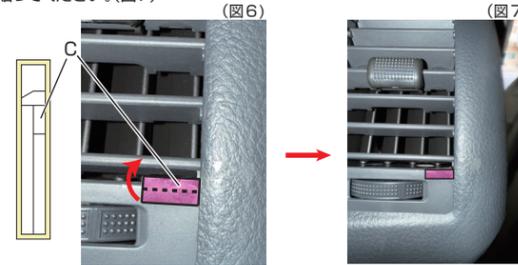
- ③傷防止シールAを、側面のデフロスターの左下角(図3)に合わせて貼り、余りを折って貼ってください。(図4)



- ④傷防止シールBを、正面のエアコン送風口の一番下の横フィンの高さに合わせて貼ってください。(図5)



- ⑤傷防止シールCを、正面のエアコン送風口の右隅に合わせて下半分を貼り(図6)、余りを奥側に折って貼ってください。(図7)



本体 A (運転席側) 取り付け方法

- ①ハクリ紙を剥がしてください。(図8)

- 10℃以下の低温時には粘着テープに十分な粘着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も粘着力が得られない場合があります。

※ハクリ紙が剥がしづらい場合は、先端の尖ったカッター等で剥がしてください。



- ②本体背面のツメAを、側面のデフロスターの一番下側に噛ませてください。(図9)
- ③本体背面のツメBを、エアコン送風口の一番下に噛ませて取り付けてください。(図9)



- ④粘着テープを圧着してください。(図10)
- ※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。



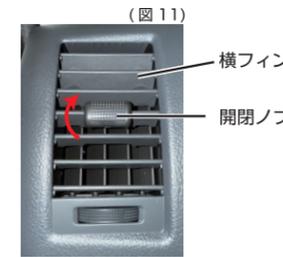
本体 B (助手席側) 取り付けイメージ



本製品取り付け後、エアコン送風口は完全に閉まりませんので、ご了承のほどお願いいたします。

本体 B (助手席側) 取り付け準備

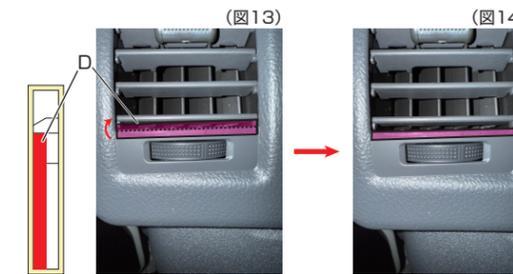
- ①助手席側のエアコン送風口の開閉ノブを上方向に押し上げ、横フィンを最大まで開きます。



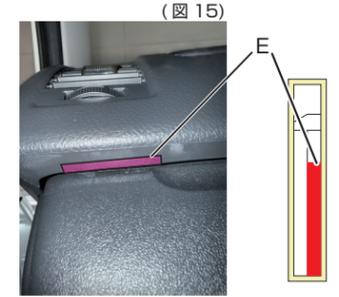
- ②あらかじめ取り付け場所の光沢材、汚れ、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。



- ③傷防止シールDを、エアコン送風口の下端(図13)に合わせて下半分を貼り、余りを奥側に折って下半分を貼ってください。(図14)



- ④傷防止シールEを、エアコン送風口下側(図15)に貼ってください。



本体 B (助手席側) 取り付け方法

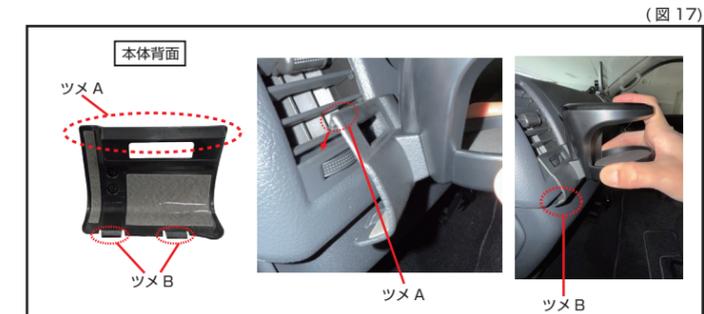
- ①ハクリ紙を剥がしてください。(図16)

- 10℃以下の低温時には粘着テープに十分な粘着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も粘着力が得られない場合があります。

※ハクリ紙が剥がしづらい場合は、先端の尖ったカッター等で剥がしてください。



- ②本体背面のツメAをエアコン送風口の一番下辺に引っ掛けてください。(図17)
- ③本体背面のツメBをエアコン送風口の下端に押し付けるように隙間に「カチッ」となるように引っ掛けてください。(図17)



- ④粘着テープを圧着してください。(図18)
- ※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。



本製品に関するお問い合わせは ...

0570(039)710

受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)
〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1